



厚生労働省静岡労働局発表
公表日 令和3年3月30日(火)

日解
時禁

令和3年3月30日(火)
午前8時30分以降

担
当

静岡労働局 職業安定課
課長 加子 勝巳
地方労働市場情報官 松 永 進
電話 054-271-9954

静岡県内の最近の雇用情勢 (令和3年2月分)

<雇用情勢の概況>

県内の雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、
厳しい状況にあるが、持ち直しの動きに広がりが見られる。

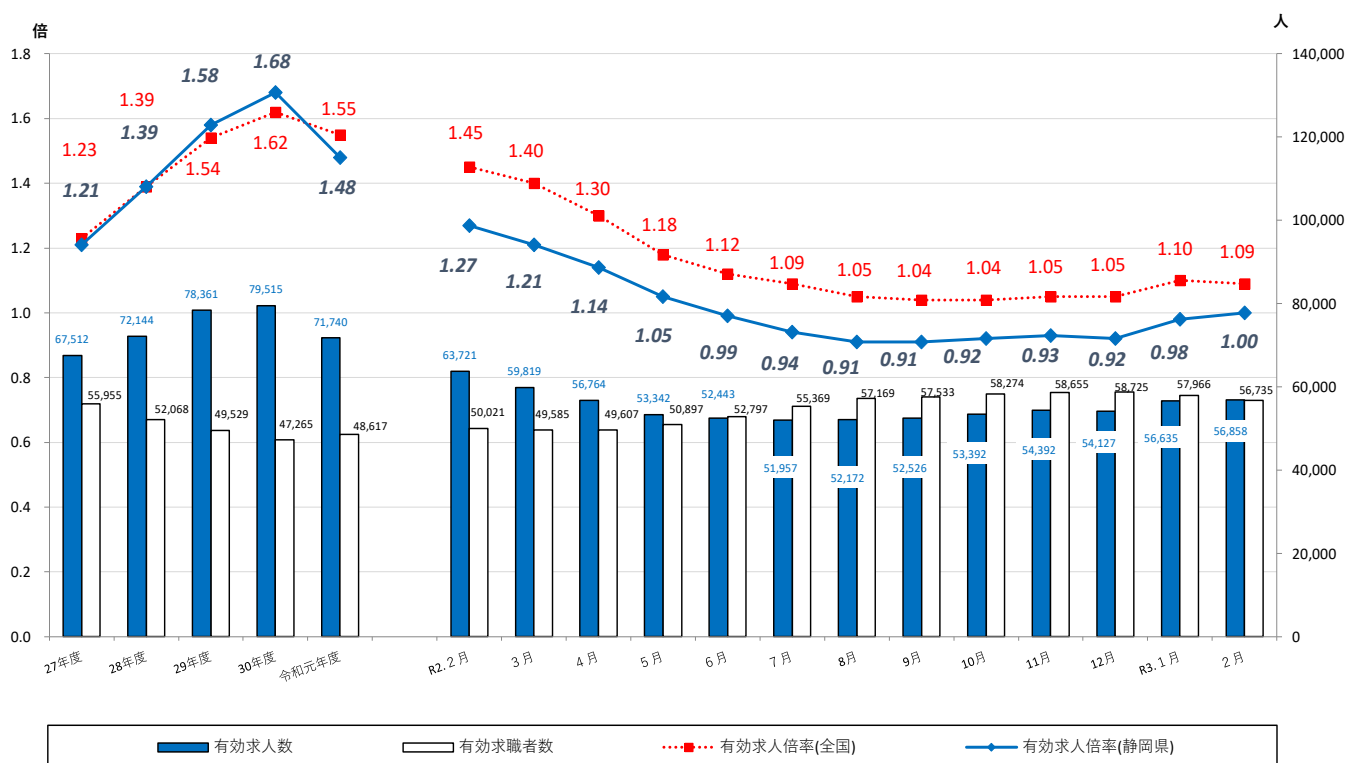
1. 有効求人・有効求職・有効求人倍率の推移

◎有効求人倍率(季節調整値)は1.00倍となり、前月を0.02ポイント上回った。

9か月ぶりに1倍台となり、全国値(1.09倍)を18か月連続で下回った。

・有効求人数(季節調整値)は56,858人(前月比0.4%増)となり、2か月連続の増加となった。

・有効求職者数(季節調整値)は56,735人(前月比2.1%減)となり、2か月連続の減少となった。

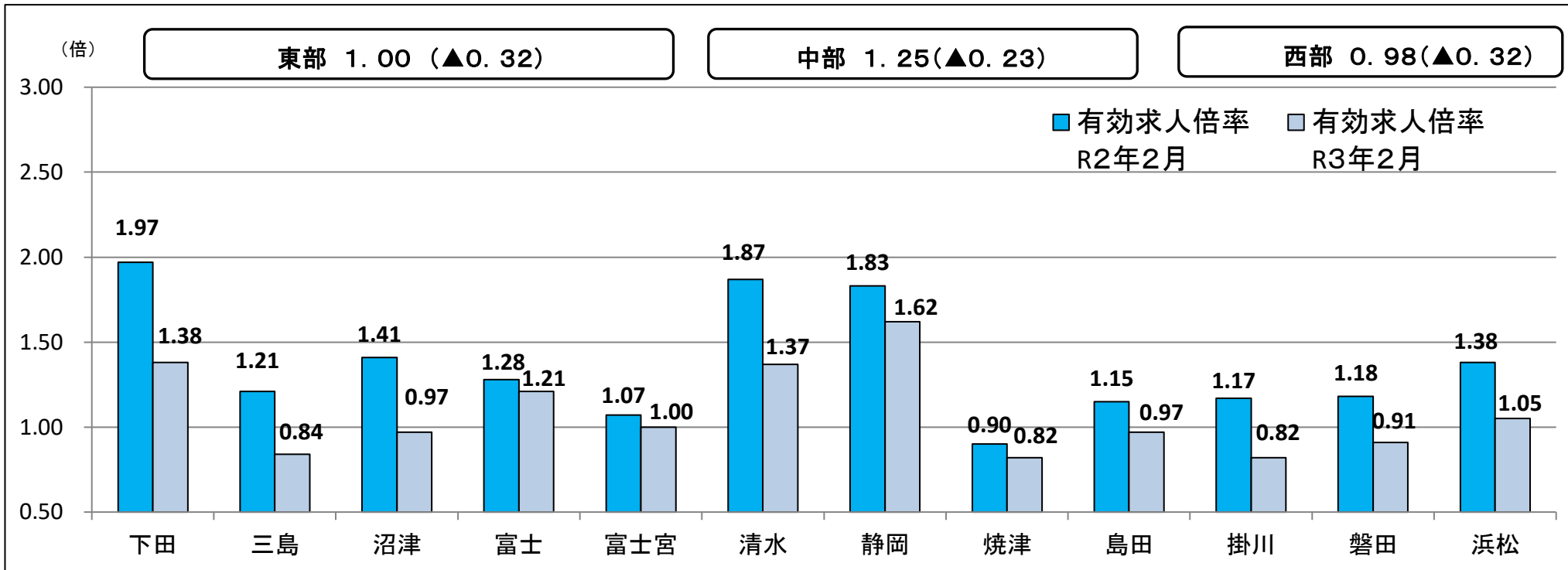


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和2年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

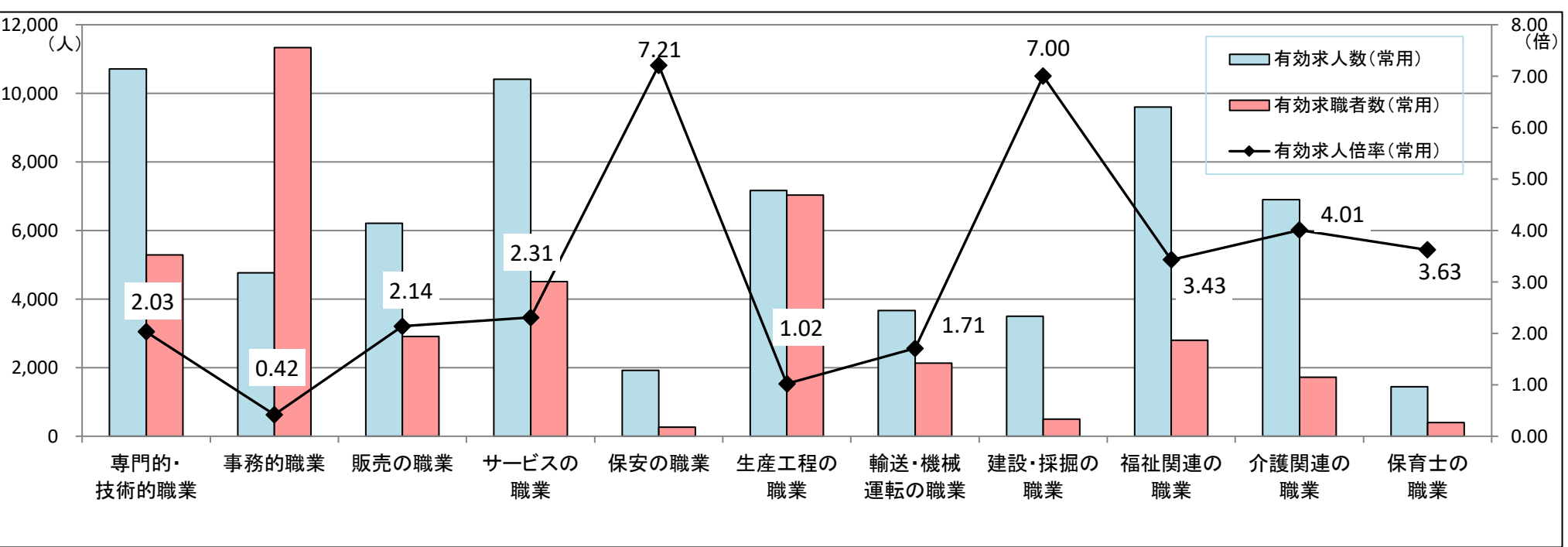
2. 地域別有効求人倍率（原数値）の状況

◎地域別有効求人倍率は、東部1.00倍、中部1.25倍、西部0.98倍となり、すべてのブロックで前年同月を下回った。また、安定所別は、全ての安定所で前年同月を下回った。



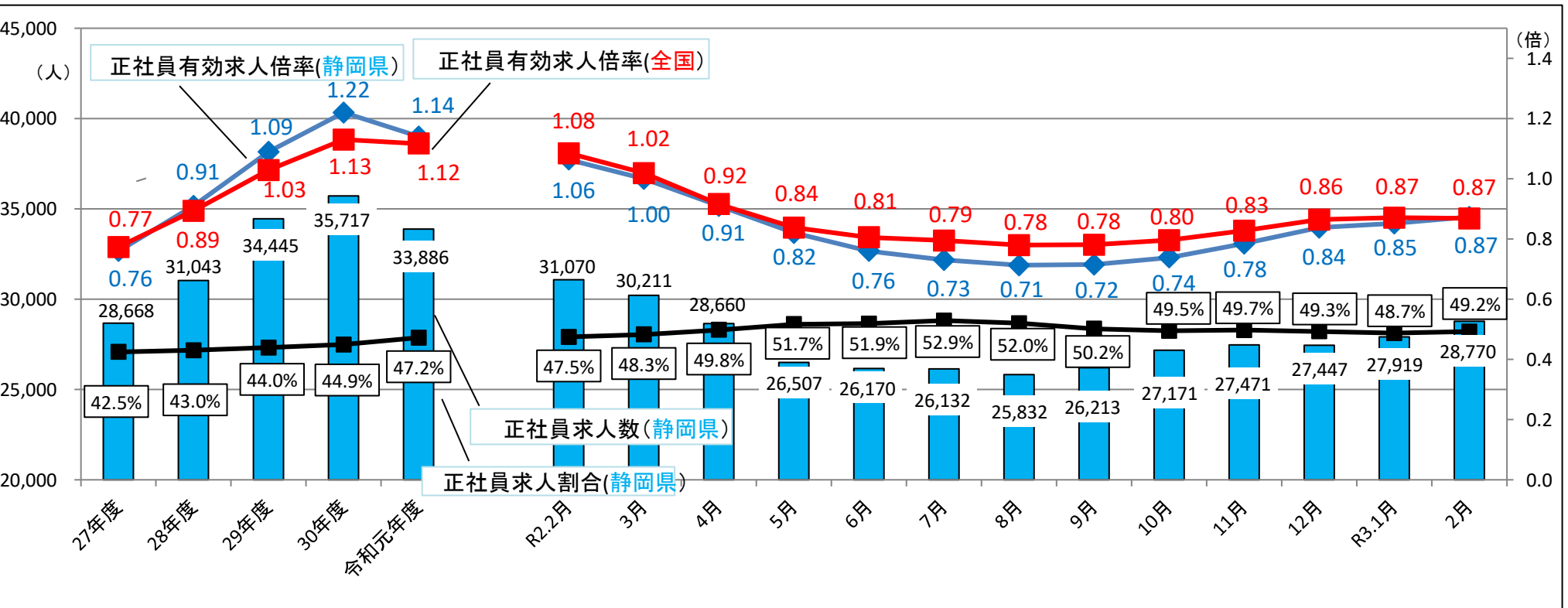
3. 職業別有効求人倍率（常用）の状況

◎職種別有効求人倍率は、保安の職業が7.21倍、建設・採掘の職業が7.00倍、介護関連の職業が4.01倍と高くなっており、事務的職業は0.42倍と低くなっている。



4. 正社員の有効求人倍率（原数値）・有効求人数（原数値）・求人割合（原数値）の状況

◎正社員の有効求人倍率（原数値）は、0.87倍となり、前年同月を0.19P下回り、全国値（0.87倍）と同水準となった。正社員の有効求人数（原数値）は、28,770人となり、前年同月を23か月連続で下回った。

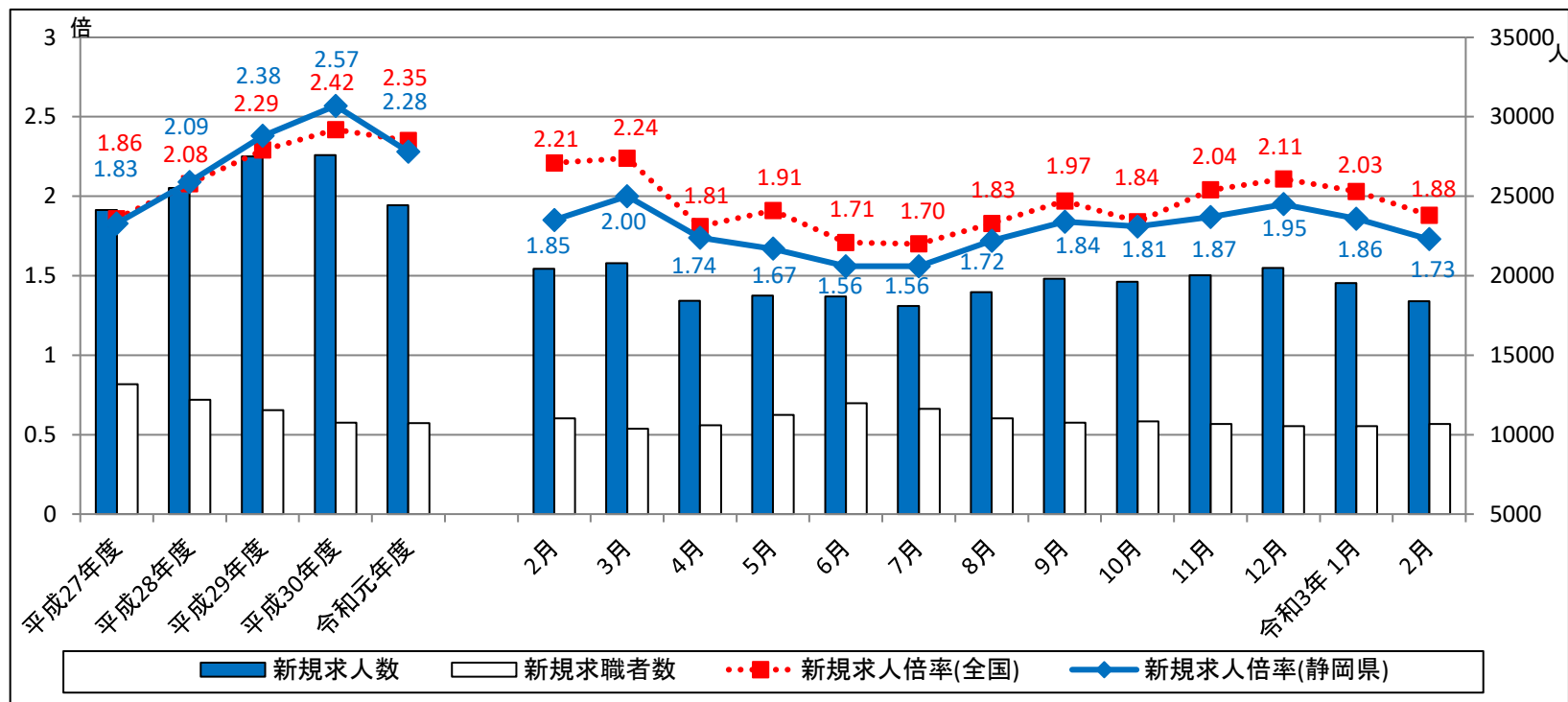


※1 正社員の有効求人倍率は、正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数(P6の(Ⅱ一般)-(11.月間有効求職者数)-(うち常用)参照)で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には、派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※2 正社員の求人割合は、正社員の月間有効求人数を月間有効求人数(全数)(P6の(Ⅰ全数)-(4.月間有効求人数)参照)で除して算出している。

5. 新規求人・新規求職・新規求人倍率(季節調整値)の推移

◎新規求人倍率(同)は1.73倍となり、前月を0.13ポイント下回った。11か月連続で1倍台となり、全国値(1.88倍)を0.15ポイント下回った。

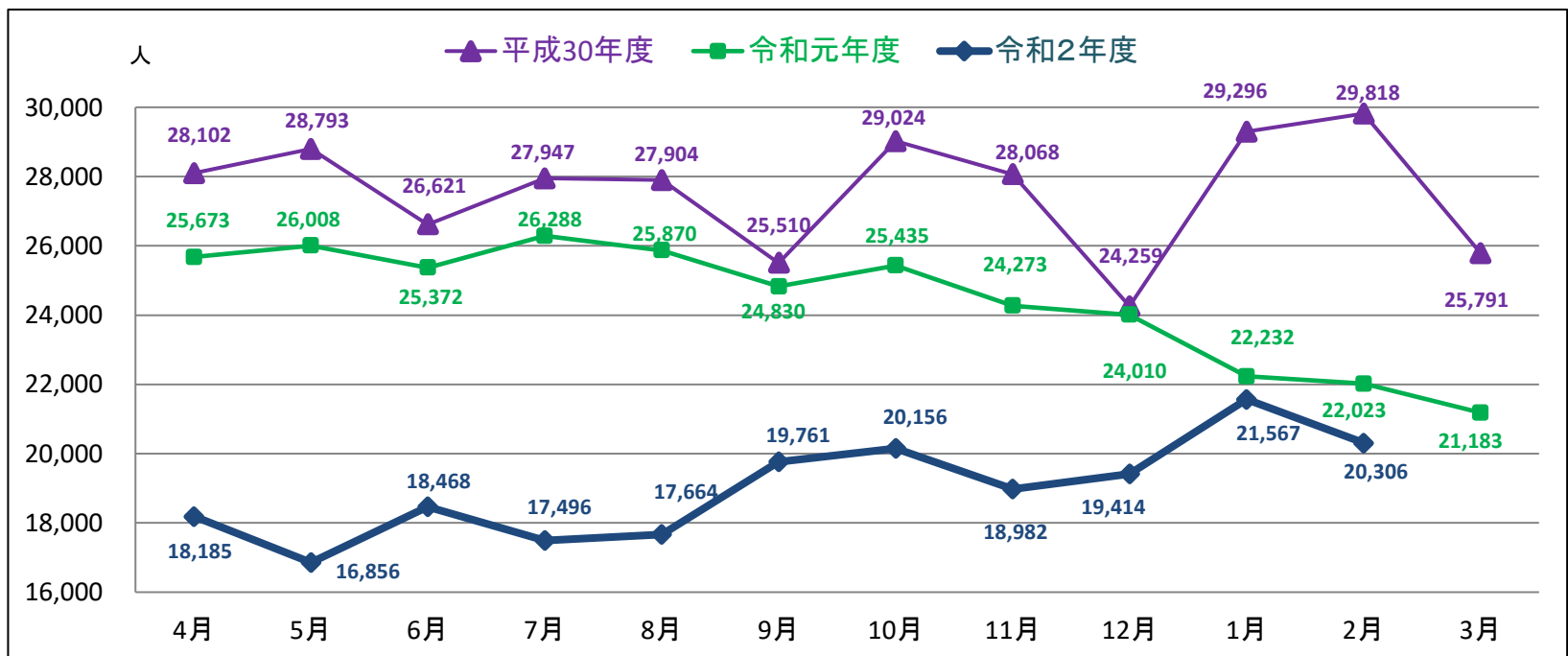


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和2年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

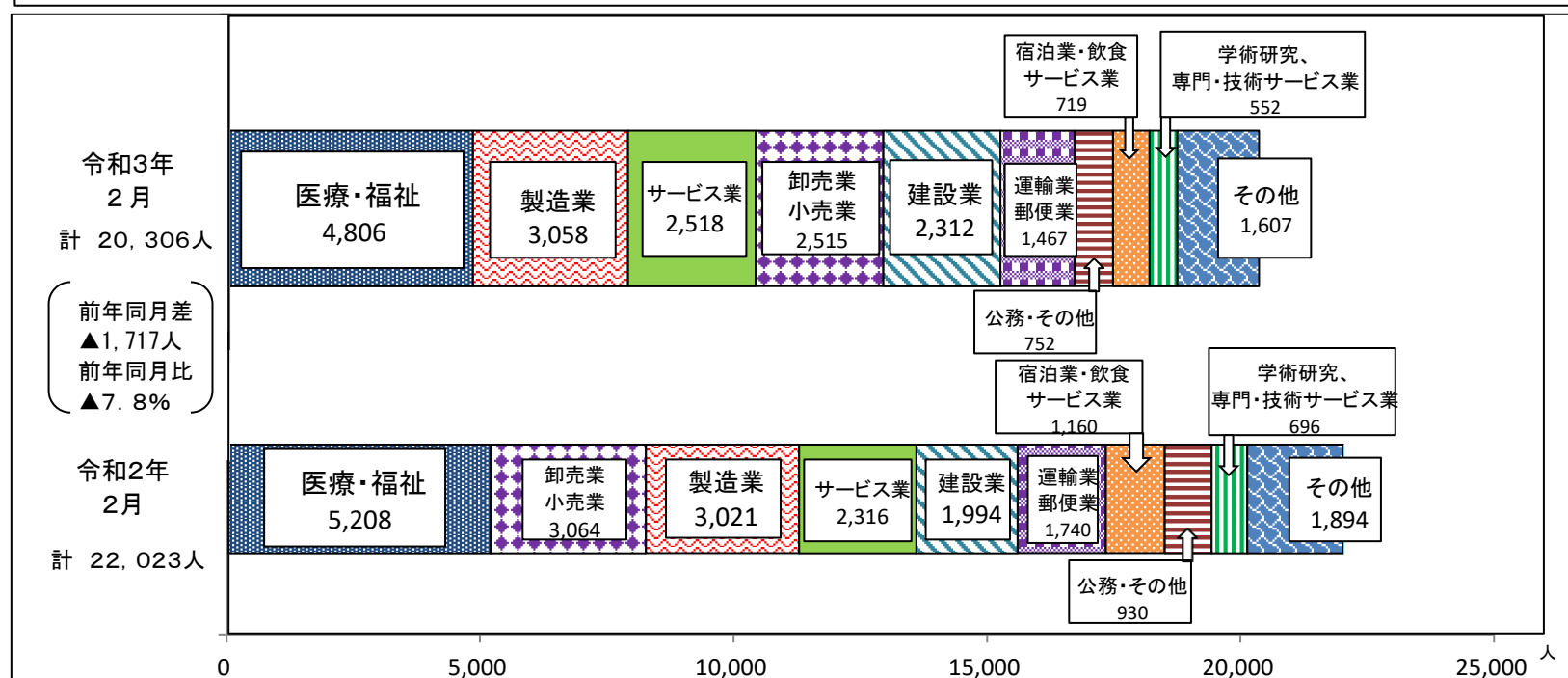
6. 新規求人数(原数値)の推移

◎新規求人数は、20,306人となり、前年同月比で7.8%減少した。うち一般求人数は12,726人となり、4.9%減少、パート求人数は7,580人となり、12.3%減少した。

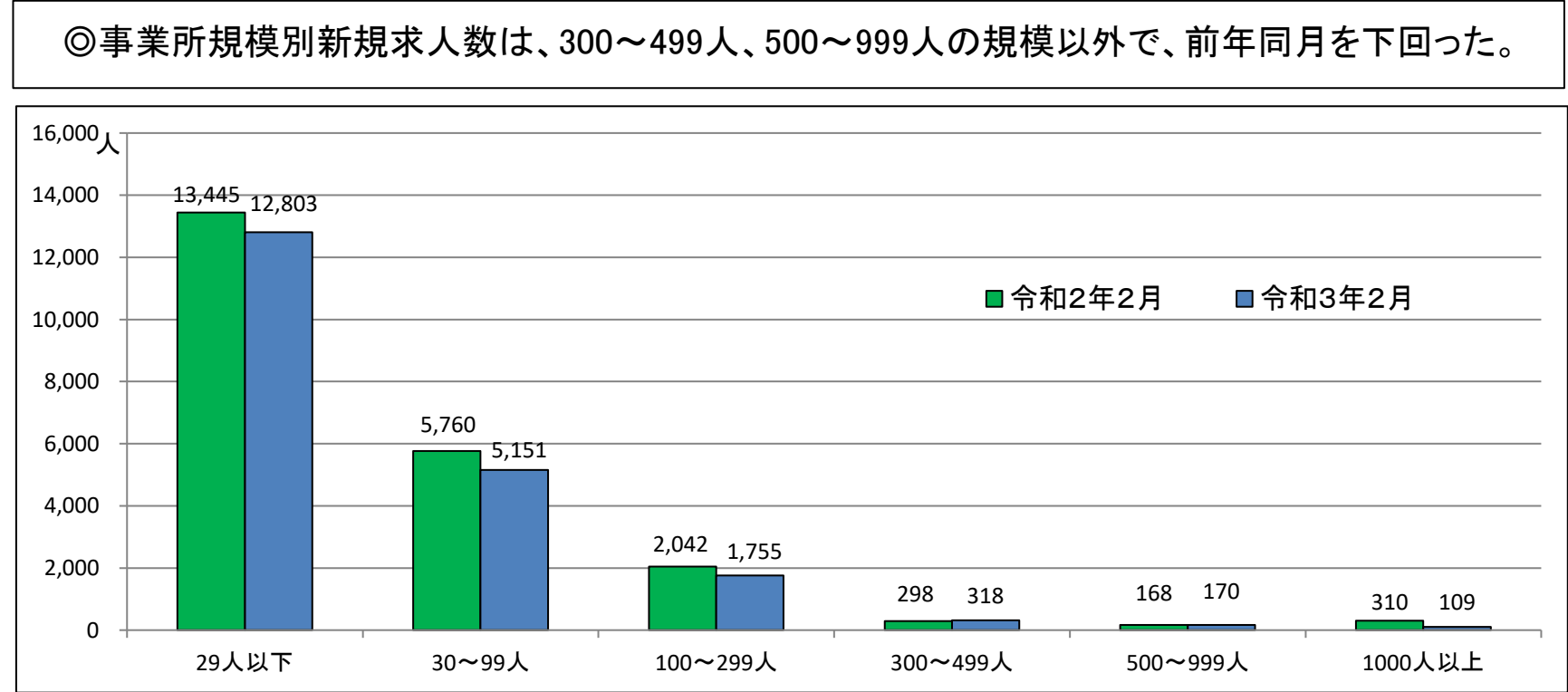


7. 産業別新規求人(原数値)の状況

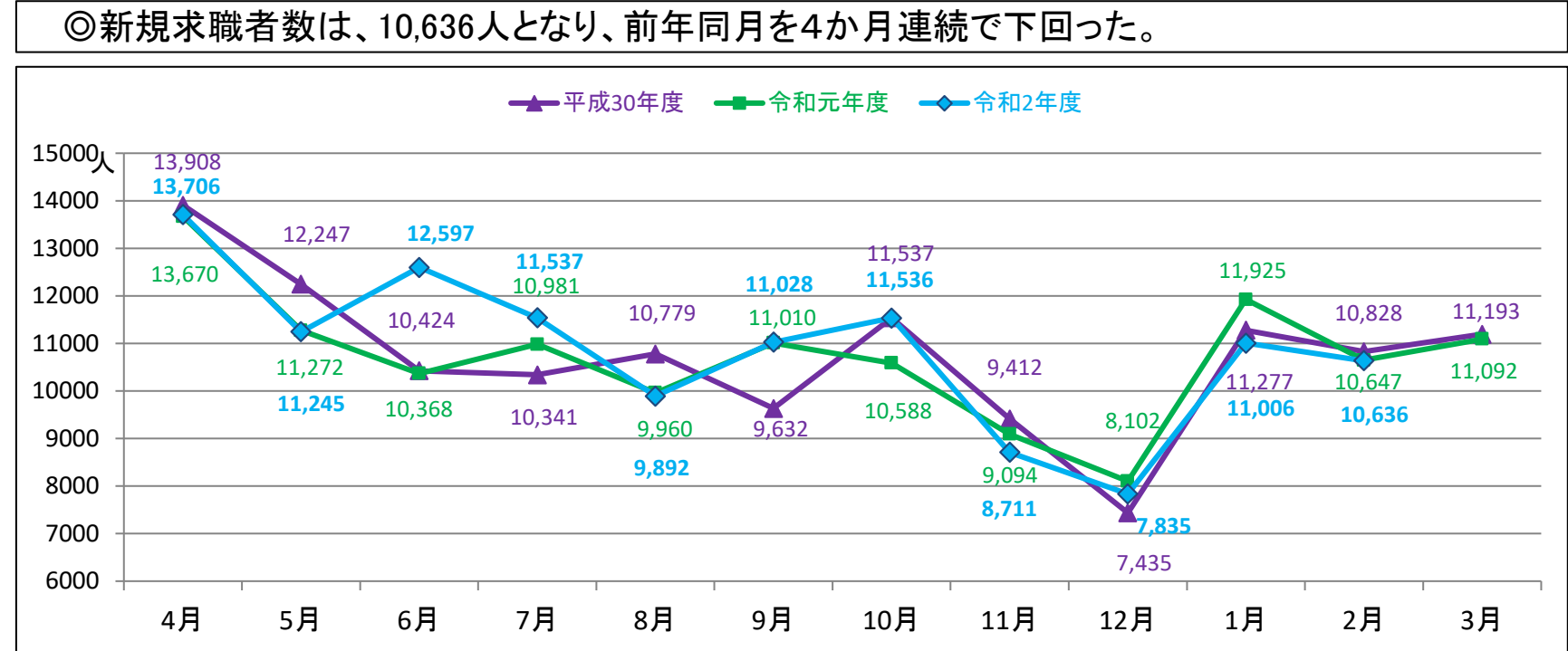
◎産業別の新規求人数は、建設業、製造業、サービス業で増加、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉で減少している。



8. 事業所規模別新規求人(原数値)の状況

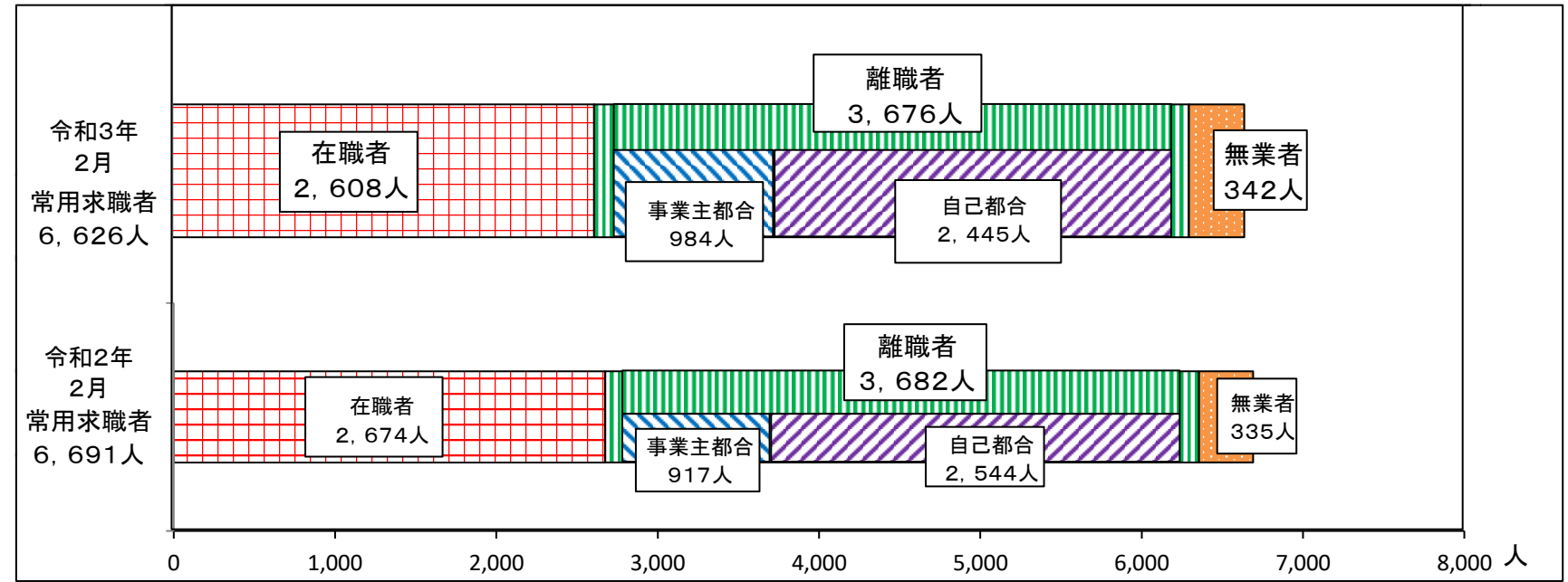


9. 新規求職者数(原数値)の推移



10. 新規常用求職者の求職申込時の状態別状況の推移

◎新規常用求職者の求職申込時の状態は、前年同月比で在職者2.5%の減少、離職者は0.2%の減少、無業者は2.1%の増加となった。

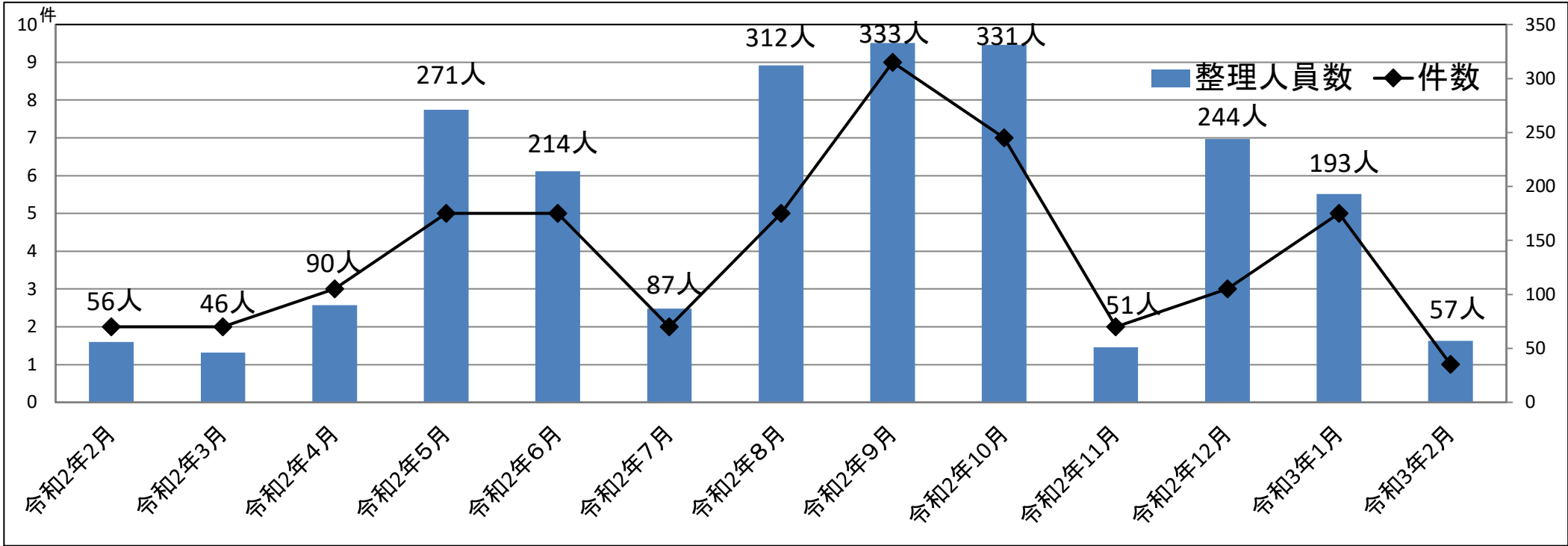


※1 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。「前職雇用者」は、離職理由別に「事業主都合」、「自己都合」、「定年」、「不明」(表中では省略)に区分される。このため離職者数は内訳と一致しない。
※2 無業者とは、家事・育児等従業者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

11. 人員整理の状況

(1) 人員整理の状況の推移

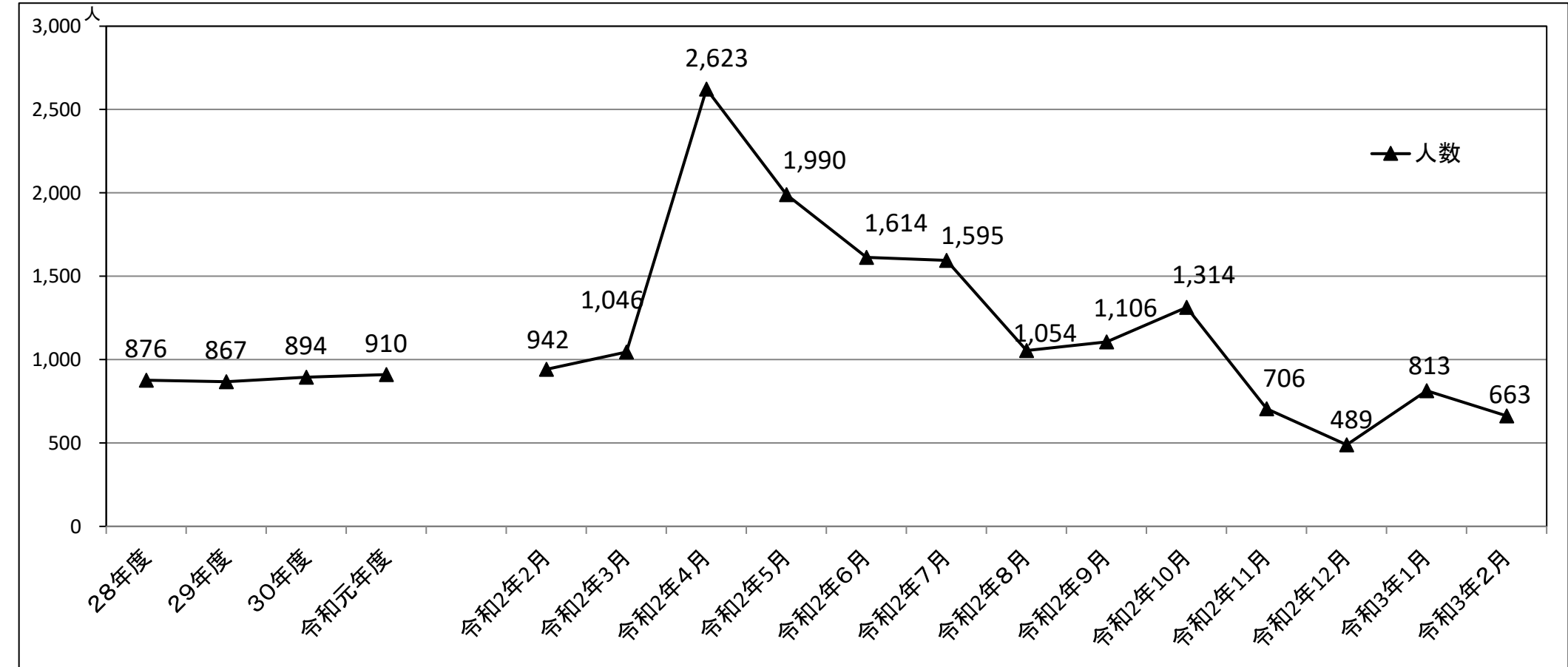
◎人員整理は、1件 57人であった。



※再就職援助計画・大量離職変動届受理等状況報告より(1事業所10名以上のみを計上)。

(2) 事業主都合による離職者数の推移

◎事業主都合による離職者数は663人で、前年同月を29.6%下回った。



※1 雇用保険の被保険者資格喪失データより。※2 年度の数値は月平均値である。

12. ハローワーク別主要指標の状況(令和2年4月～令和3年2月)

所 別 項 目		東 部					中 部				西 部			局 計
		下田	三島	沼津	富士	富士宮	清水	静岡	焼津	島田	掛川	磐田	浜松	
就 職 件 数 (常 用)	実 績	589	2,387	2,905	1,934	1,192	1,406	3,099	2,056	1,684	1,630	2,052	5,210	26,144
充 足 件 数 (常 用)	実 績	577	1,877	2,975	1,943	995	1,485	3,657	1,954	1,386	1,433	1,768	5,269	25,319
雇用保険受給者の 早期再就職件数※ 【令和2年4月分 ～令和3年1月分】	実 績	174	928	1,539	831	433	755	1,693	1,279	710	790	1,242	2,826	13,200

◎ ※雇用保険の基本手当の所定給付日数の3分の2以上残して早期に就職する件数。実績が確定するのは就職件数、充足件数より1～2か月程度遅れる。

職業紹介関係主要指標

静岡労働局計

(令和3年 2月分)

		年 月	令和 3 年 2 月	令和 3 年 1 月	令和 2 年 2 月	対 前 年 同 月 増 減 率 (差)	
項 目							
I 全 数	1 新規求職申込件数		10,636	11,006	10,647	▲ 0.1 %	
		うち 常 用	10,607	10,971	10,609	▲ 0.0 %	
	2 月間有効求職者数		54,528	53,926	47,956	13.7 %	
		うち 常 用	54,355	53,744	47,782	13.8 %	
	3 新規求人数		20,306	21,567	22,023	▲ 7.8 %	
		うち 常 用	18,811	19,612	20,373	▲ 7.7 %	
	4 月間有効求人数		58,518	57,354	65,392	▲ 10.5 %	
		うち 常 用	53,788	52,427	60,249	▲ 10.7 %	
	5 紹介件数		13,157	11,435	12,496	5.3 %	
	6 就職件数		2,884	2,225	3,045	▲ 5.3 %	
	7 新規求人倍率 (3/1)		※ 1.73 倍	※ 1.86 倍	※ 1.85 倍	-	
			1.91 倍	1.96 倍	2.07 倍	▲ 0.16 p	
		8 有効求人倍率 (4/2)		※ 1.00 倍	※ 0.98 倍	※ 1.27 倍	-
				1.07 倍	1.06 倍	1.36 倍	▲ 0.29 p
			地域別	東 部 (原 数 値)	1.00 倍	1.02 倍	1.32 倍
	中 部 (原 数 値)			1.25 倍	1.24 倍	1.48 倍	▲ 0.23 p
	西 部 (原 数 値)	0.98 倍		0.95 倍	1.30 倍	▲ 0.32 p	
	9 就職率 (6/1 × 100)		27.1 %	20.2 %	28.6 %	▲ 1.5 p	
	II 一 般	10 新規求職申込件数		6,636	6,959	6,714	▲ 1.2 %
うち 常 用			6,626	6,941	6,691	▲ 1.0 %	
11 月間有効求職者数			33,014	32,872	29,319	12.6 %	
		うち 常 用	32,940	32,789	29,210	12.8 %	
12 新規求人数			12,726	13,044	13,381	▲ 4.9 %	
		うち 常 用	11,896	12,157	12,527	▲ 5.0 %	
13 月間有効求人数			36,692	35,809	40,604	▲ 9.6 %	
		うち 常 用	34,421	33,689	37,886	▲ 9.1 %	
14 紹介件数		7,436	7,037	7,588	▲ 2.0 %		
	15 就職件数		1,511	1,269	1,612	▲ 6.3 %	
		16 就職率 (15/10 × 100)		22.8 %	18.2 %	24.0 %	▲ 1.2 p
	III パート タイム	17 新規求職申込件数		4,000	4,047	3,933	1.7 %
うち 常 用			3,981	4,030	3,918	1.6 %	
18 月間有効求職者数			21,514	21,054	18,637	15.4 %	
		うち 常 用	21,415	20,955	18,572	15.3 %	
19 新規求人数			7,580	8,523	8,642	▲ 12.3 %	
		うち 常 用	6,915	7,455	7,846	▲ 11.9 %	
20 月間有効求人数			21,826	21,545	24,788	▲ 11.9 %	
		うち 常 用	19,367	18,738	22,363	▲ 13.4 %	
21 紹介件数			5,721	4,398	4,908	16.6 %	
22 就職件数			1,373	956	1,433	▲ 4.2 %	
23 就職率 (22/17 × 100)		34.3 %	23.6 %	36.4 %	▲ 2.1 p		

※1 (全数) = (一般:パートタイム以外の常用及び臨時・季節) + (パートタイム:常用的及び臨時的パート)である。

※2 ※印欄は季節調整値である。(季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。)

※3 ▲ は減少率(差)、pはポイントである。

**POINT1 (有効求人倍率)**

有効求人倍率(1.00倍)は、9か月ぶりに1倍台となり、全国値(1.09倍)を18か月連続で下回る(令和元年9月以降)

POINT2 (地域別有効求人倍率)

東部1.00倍、中部1.25倍、西部0.98倍

東部は3か月連続、中部は6か月連続で1倍を上回った

西部は10か月連続で1.0倍を下回った

POINT3 (新規求人倍率)

新規求人倍率(1.73倍)は、前月を0.13ポイント下回る

新規求人数(20,306人)は、前年同月27か月連続の減少(平成30年12月から)

産業別新規求人数は、「宿泊業、飲食サービス業」(719人)で前年同月比38.0%の減少

「卸売業、小売業」(2,515人)で前年同月比17.9%減少

「建設業」(2,312人)で前年同月比15.9%増加

新規求職者数(10,636人)は、前年同月4か月連続で減少

POINT4 (正社員有効求人倍率)

正社員有効求人倍率(0.87倍)は、全国値(0.87倍)と同水準となった

11か月連続で1倍を下回った